

日 時 令和5（2023）年11月15日(水) 午後1時～午後1時55分

会 場 柏崎市立図書館 2階 展示ホール4

出席委員 三井田会長、田村副会長、本間委員、松田委員、前澤委員、丸山委員、池嶋委員、横田委員
(8人)

事務局 鈴木館長、小林館長代理、田村係長、畠係長

1 開会

2 報告・協議

(1) 報告事項

ア 「ひとはこ図書館」の開催報告

イ 利用者からの意見・要望及びその回答

会 長 2報告・協議に進みます。(1)報告事項ア～イについて事務局から報告をお願いする。

事務局 ア「ひとはこ図書館」の開催報告について(資料(1)ア)説明。

イ利用者からの意見・要望及びその回答について(資料(1)イ)説明

会 長 (1)報告事項ア～イについて、ご質問ご意見はありませんか。

委 員 「ひとはこ図書館」は非常におもしろい企画であった。経費的には木材協会の負担で行ったものか、図書館で予算取りして行ったものか。

事務局 県産材PR促進事業の補助金を木材協会から申請してもらい活用したもので、当初図書館では講師報酬のみ予算計上していたが、その分も補助金で賄うことができた。

委 員 以前から他業種とのコラボレーションによりこれまでと違うアイデアが生まれると思っていた。今回のアンケートで感想をいただいた中で新たなアイデアの提案みたいなものはなかったか。

事務局 「今度は椅子を作ってみたい」など柏崎産の木材を使ったものに興味を持たれたり、「また、やってほしい」との声が寄せられていた。

副会長 利用者からの声について、先日図書館後援会の視察研修で砺波市立図書館に行った際、担当の方が以前柏崎市立図書館を見学したことがあり、利用者からの声に丁寧に回答していることが非常に印象に残ったと言っていたのでお伝えします。

委 員 意見・要望カードに関連して、血圧計の設置については個人的には再度設置してもらえれば喜ばれるのではないかと思う。また、ソフィアセンターでは、利用者を対象としたアンケートを実施したことがあるか、そうすれば意見・要望カードをわざわざ書いて出さなくても利用者の要望が把握できるのではないかと思う。最後に、寒くなってきたがトイレの便座が冷たいものがあるので何とかならないものか。

事務局 以前設置していた血圧計については、ご厚意で寄付していただいたものである。図書館に血圧計があれば便利とお話だが、図書館で予算をつけるとなると難しいところがある。

アンケートの件については、かなり以前に実施したことがあるとは聞いているが詳細については把握していない。いただいたご意見を利用者の利便性の向上に活かしていければと考えている。

昨今はどこにいても温かい便座が設置されている状況であることから改善できる場所から検討していきたい。

- 委員 血圧計は以前自分が図書館に勤務していたころ、およそ10年前に寄付されたもので、故障後修理もままならない状態になっていたと記憶している。
- 会長 他にご質問ご意見はありませんか。
- 委員 一同、意見及び質問なし。

(2) 協議事項

ア 令和6（2024）年度予算要求概要

- 会長 (2) 協議事項、アについて説明をお願いしたい。
- 事務局 ア令和6（2024）年度 予算要求概要について説明（資料（2）ア）
- 委員 参考としている他市の図書館と比べて当市の図書館の予算規模は多いのか少ないのか。
- 事務局 予算全体としては老朽化に伴う修繕費用も含まれているので一概には言えないが、資料購入費についてはほぼ同等の予算をいただいている。
- 委員 資料購入費の規模がどれだけ確保できているというところが本庁なり政治家の意識がどれだけ高いかのバロメーターになっていると思っている。これからも予算の確保に努めてほしい。
- 事務局 人口7万人程度の市を比較の対象としており、燕市、新発田市、三条市を対象としている。人口ひとりあたりの資料購入費を比較してみるとほぼ同等の予算を確保している状況である。
- 委員 近隣の図書館をみると建て替えやリニューアルしたところが多くなってきている。当館は老朽化が進み修繕の費用が増してきており我慢の時期にきていると感じる。
- 委員 子どもに対する支援が多く見受けられるが狙いがあるのか。
- 事務局 当館の特色として子どもたちを対象としており、子ども読書活動推進計画を策定しているところでもある。
- 委員 高齢者向けのものはないのか。
- 事務局 すべての年齢層の方にご利用いただきたいという願いで日々事業を進めている次第で、その中でも子供に向けて力をいれているという現状である。
- 会長 今の子どもたちが読書習慣をどうやって充実させていくかを図書館が主となって学校や保育園などと連携して進めてきた経緯もあるので、特に高齢者を軽んじるわけではなく、未来の子どもたちのためにご理解いただきたい。
- 委員 高齢者は時間があるので図書館を利用する方が多いと思われる。子どもたちは学校があるのでなかなかそういう訳にはいかない。来館者を増やすには高齢者をターゲットにするのもありかと思う。子どもに対する働きかけは大いにやってもらっていいと思うが、同時に高齢者向けもセットで考えていただきたい。
- 事務局 たしかに利用者の傾向として、60歳以上の方の新規登録が増えている状況にある。その傾向を意識して選書をするなどして対応している。その他にもイベントや上映会でもそれぞれの年代に当てはまるようなプログラムを選ぶように工夫している。
- 会長 (2) 協議事項、ア 令和6（2024）年度予算要求概要について承認をいただける方は拍手願います。
- 委員 全員拍手で承認。

(3) その他（意見交換）

- 会長 その他（意見交換）についてはほかにありますか。
- 事務局 追加資料「良寛いしづみ拓本展」について、年明け1月4日より開催するのでご覧いた

だければと思う。

委員 この拓本展は、解説などはあるのか。

事務局 資料の展示のみとなる。拓本の掛け軸のほかに寄贈いただいた書籍などの展示となる。

委員 セルフ貸出機の設置を検討していただきたい。その分職員の省力化につながり、企画運営のワーキンググループなどの時間が作れるのではないかと。

事務局 セルフ貸出機の導入の障害となっているのは、現在導入されている盗難防止システムとの兼ね合いで、その部分がまだ解決できていないが導入については検討しているのでご理解いただきたい。

委員 冬期間のみ貸出期間を1か月にできないか。そうすれば受付のカウンター業務が減るのではないかと。

事務局 現在、貸出の延長のシステムもあるので、それを活用いただき通常の貸出はこれまでどおり2週間をお願いしたい。

委員 自動貸出機の導入には方向性としてはまちがっていないと思う。

会長 カウンターで人に対応していただくこともよいところはあるので、ちょうどよい塩梅にすすめていただければと思う。

会長 以上で議事は終了する。

事務局 これで令和5（2023）年度第1回柏崎市立図書館協議会を終了する。ありがとうございました。